



ONS 15454 SDH シェルフへの ANSI 取り付け ブラケットの取り付け

製品名 : 15454E-ANS-KIT=

このマニュアルでは、ONS 15454 SDH シェルフを 19 インチまたは 23 インチの ANSI ラック (EIA 300) に取り付けるために、ANSI 取り付けブラケットを ONS 15454 SDH シェルフに取り付ける手順を説明します。『Cisco ONS 15454 SDH Procedure Guide』と併せて使用してください。

このマニュアルの内容は次のとおりです。

- [「ANSI ラック キット」 \(P. -2\)](#)
- [「取り付けブラケットの取り付け」 \(P. -3\)](#)
- [「関連マニュアル」 \(P. -4\)](#)
- [「マニュアルの入手方法」 \(P. -4\)](#)
- [「テクニカル サポートに関する問い合わせ」 \(P. -5\)](#)

このマニュアルで説明する手順は次のとおりです。

[「取り付けブラケットの取り付け」 \(P.-3\)](#)

ANSI ラック キット

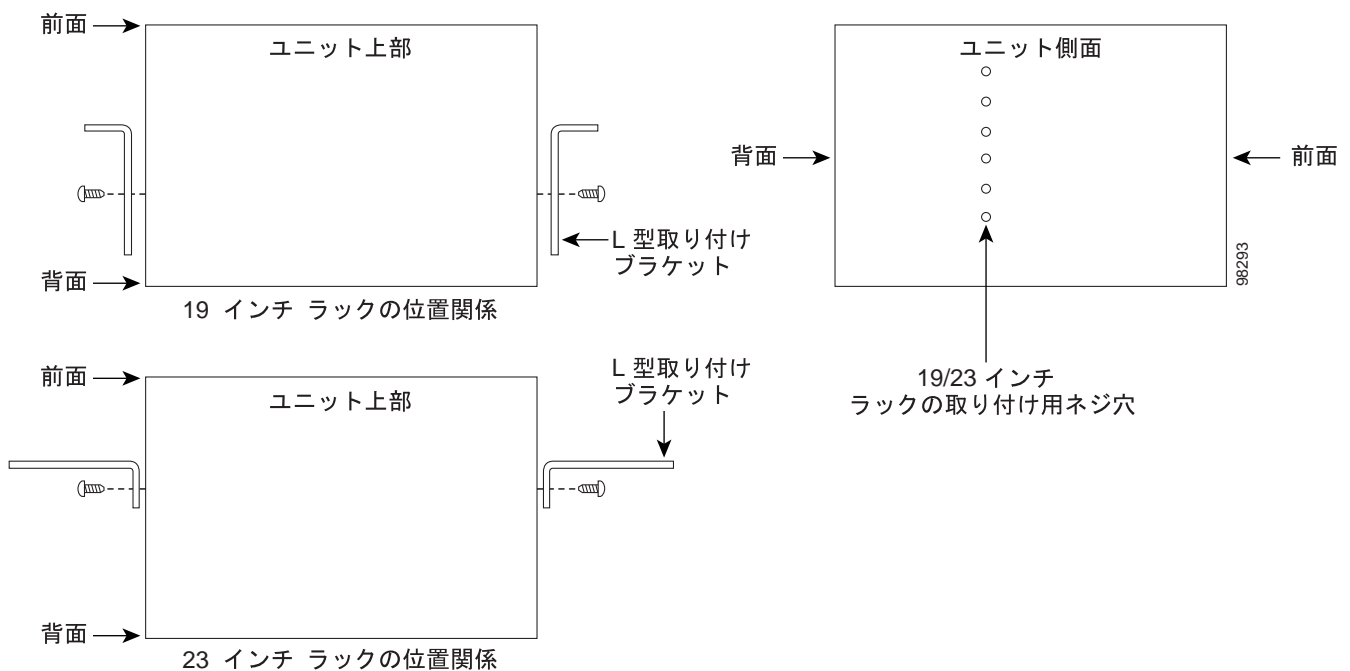
ONS 15454 SDH シェルフ用の ANSI ラック取り付けキットには、次のものが含まれています。

- 19 インチまたは 23 インチの方向反転可能なブラケット (2)
- M4.0 x 8mm の平型取り付けネジ (12)

取り付けブラケットの取り付け

- ステップ 1** 取り付け先ラックのサイズ（19 インチまたは 23 インチ）を確認します。
- ステップ 2** 19 インチ ラックの場合、ブラケットの最も幅が広い面をシェルフ アセンブリに合わせ、短いフランジをアセンブリの前面側に配置します。23 インチ ラックの場合、ブラケットの短い面をシェルフ アセンブリに合わせ、広いフランジをアセンブリの前面側に配置します。図 1 (P. -3) を参照してください。
- ステップ 3** 図 1 (P. -3) のように、取り付けブラケットのネジ穴をシェルフ アセンブリのネジ穴に合わせます。
- ステップ 4** ネジを挿入して（6 か所）、固定します。
- ステップ 5** アセンブリの他の側面についても同じ作業を繰り返します。

図 1 取り付けブラケットの配置



シェルフ アセンブリをラックに取り付ける手順については、『Cisco ONS 15454 SDH Procedure Guide』を参照してください。

関連マニュアル

- DOC-7815258= *Cisco ONS 15454 SDH Procedure Guide*
- DOC-7815260= *Cisco ONS 15454 SDH Troubleshooting Guide*
- DOC-7815259= *Cisco ONS 15454 SDH Reference Manual*

マニュアルの入手方法

ここでは、マニュアルの入手方法について説明します。

Web サイト

日本語のマニュアルは、次の Web サイトで入手できます。

<http://www.cisco.com/jp/>

最新のマニュアルは、次の Web サイトで入手することができます。

<http://www.cisco.com>

各国言語のマニュアルは、次の Web サイトで入手できます。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

Documentation CD-ROM

マニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の CD-ROM パッケージに収録されています。この Documentation CD-ROM は、毎月更新されるので、印刷資料より新しい情報が得られます。CD-ROM パッケージは、CD-ROM 単位でも年間契約でもご利用いただけます。

マニュアルの注文方法

日本語のマニュアルは、次の Web サイトでご注文いただけます。

<http://www.cisco.com/jp/>

テクニカル サポートに関する問い合わせ

テクニカル サポートについては、製品をお買い上げの弊社販売代理店にお問い合わせください。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register>

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると妨害電波を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対応を講ずるよう要求されることがあります。

このマニュアルは、「[関連マニュアル](#)」にリストされているマニュアルとあわせて使用してください。

CCIP、CCSP、Cisco Arrow のロゴ、Cisco Powered Network のマーク、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、および StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn および iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービス マークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco IOS のロゴ、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherSwitch、Fast Step、GigaStack、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、MGX、MICA、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、Packet、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、RateMUX、Registrar、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、Stratm、SwitchProbe、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、TransPath、および VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. とその関連会社の登録商標です。

このマニュアルや Web サイトで言及されたその他の商標はすべて、それぞれの所有者のもので、「パートナー」という用語は、シスコとその販売代理店が合資関係にあることを示すものではありません。(0406R)

Copyright © 2002, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501